



## 第20回「中曽根康弘賞」の受賞者を決定しました

中曽根平和研究所（会長：麻生太郎、理事長：中曽根弘文）は、このたび第20回「中曽根康弘賞」の優秀賞1名、奨励賞3名を決定しました。

### ■ 「中曽根康弘賞」とは

新しい国際秩序の創造、地域経済協力体制の構築、飢餓・貧困・環境・エネルギー問題など地球規模の課題に果敢に取り組み、且つ国際的に業績をあげている若い世代を対象として2004年に創設された表彰です。多様性（ダイバーシティ&インクルージョン）を尊重し、その努力を讃えつつ、更なる活動を奨励することで真に平和で豊かな国際社会の実現に資することを目的としています。

表彰は優秀賞1名と奨励賞若干名を基本とし、それぞれ原則として個人ですが、場合により団体も認めています。受賞者には本賞（盾）及び副賞（優秀賞100万円、奨励賞50万円）を授与しています。表彰の実施には東海旅客鉄道株式会社、トヨタ自動車株式会社、日本製鉄株式会社、東日本旅客鉄道株式会社の各社から協賛をいただいています。



### ■ 第20回の受賞者

優秀賞： シロウ Shiro バトリック Patrick アームストロング Armstrong 氏（The Australian National University）

奨励賞： えんどう 遠藤 たまき 環 氏（早稲田大学）

たかぎ 高木 ゆうすけ 佑輔 氏（政策研究大学院大学）

ふくだ 福田 まどか 円 氏（法政大学）

### ■ 授賞式の日程

日時：2024年11月29日（金） 午前10時から

場所：ザ・キャピトルホテル東急（東京都千代田区永田町2-10-3）

### 連絡先

中曽根平和研究所 事務局 南雲（なぐも）、美濃（みの）

（E mail） [gnagumo84@npi.or.jp](mailto:gnagumo84@npi.or.jp), [smينو23@npi.or.jp](mailto:smينو23@npi.or.jp)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-2-2 虎ノ門30森ビル6階 （TEL）03-5404-6651

## ■受賞者について

**優秀賞： Shiro Patrick Armstrong (シロ パトリック アームストロング) 氏**

国籍：オーストラリア

現職：The Australian National University 教授

選考理由：

Shiro氏はアジア太平洋地域を代表する経済学者として、国境を越えた経済をはじめとする諸分野での協力推進を提唱し、情報の相互発信や人的交流の推進など日豪間のネットワーク構築を通じてまさに両国間の架け橋としての役割を果たすとともに、アジア太平洋地域全体での政策対話に積極的に参画するなど、顕著な実績を挙げている。

**奨励賞： 遠藤 環 (えんどう たまき) 氏**

国籍：日本

現職：早稲田大学 大学院アジア太平洋研究科 教授

選考理由：

遠藤氏は東南アジア地域を専門とする研究者として、都市・貧困・生活意識などの開発経済学分野においてデータに基づく分析をもとに多様な経済・社会制度をもつアジア地域への理解と発展に資する学術研究ならびに国際的な知的ネットワークの形成を進め、他方で政策提言を積極的に行うなど、顕著な実績を挙げている。

**奨励賞： 高木 佑輔 (たかぎ ゆうすけ) 氏**

国籍：日本

現職：政策研究大学院大学 准教授

選考理由：

高木氏は東南アジアを専門とする研究者としてフィリピン現代史をベースに東南アジア諸国家の発展と国家建設の歴史について比較研究を行うほか、自身の研究成果をウェブページや英語のジャーナルなどで広く内外に発信するなど、顕著な実績を挙げている。

**奨励賞： 福田 円 (ふくだ まどか) 氏**

国籍：日本

現職：法政大学法学部国際政治学科 教授

選考理由：

福田氏は中国・台湾の政治外交ならびに中台関係を専門とする研究者としてその学術研究を深めるとともに、世界的な研究の場において積極的な情報発信にも取り組み、内外に対して中台関係理解の基礎となる知見を活発に発信するなど、顕著な実績を挙げている。